

8月

26日

マイ子とコメ子の  
バケツ稲観察日記



## 穂が垂れはじめています



### ①穂が出てから3週間がたちました



いよいよ2学期がはじまったけど、  
稲ちゃんたちも元気そうでよかったあ。



心配せんでええ、スズメやカラスの  
いたずらもないし、  
順調に実りが進んでおそぞ。



背丈はあまり変化がないけど、  
なんだか全体的に重量感が出てきたような  
感じだわね。

### ②穂が垂れはじめています



実るにつれて穂が重くなってきたせいか、  
だんだん垂れはじめてきたわね。



開花して3週間がすぎると穂が垂れ下がり  
はじめ、緑色の色素もじょじょにぬけて  
黄金色になっていくんじゃ。

※穂が出てから3週間ほどでほぼお米の大きさがきまります。  
そのあとはじっくりと時間をかけて固くなり、  
おなじみのお米の形が完成していきます。



### ③実るにつれて頭を垂れた稲の穂



こうしてじっくりと眺めてみると、  
稲の穂って神秘的で美しいわね。



「実るほど頭(こうべ)を垂れる稲穂かな」  
ということわざがあるくらいじゃ。  
ほんに人間もかくありたいものじゃ。



稲ってことわざになるくらい、  
人間の生活とは切っても切れない  
関係なんだね。

※学識や徳が身につくほど謙虚になるさまを、  
実るほどに穂先を垂れる稲の穂になぞらえ、  
地位が上がっても謙虚に生きなさいと戒めたことわざ。